

SSH基礎枠の審査の観点

	I 期	II 期	III 期	IV 期	先導的改革期
	期数を重ねるごとに、過去の実績をふまえた深化が求められる				
研究開発計画	<ul style="list-style-type: none"> 明確な目的・目標、SSH事業の目的に沿った適切な内容 入学～卒業の期間を対象とした課題研究等中心のプログラム 		<ul style="list-style-type: none"> 実現可能性 データに基づいた成果の分析・評価 		<ul style="list-style-type: none"> 研究開発テーマの重要性 教育課程やSSHへの寄与
研究開発体制・マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 学校全体で組織的に取り組む体制 研究開発成果を検証・評価する計画・方法の確立 		<ul style="list-style-type: none"> 研究開発成果の進捗管理、改善する仕組み 運営指導委員会等からの助言を踏まえた改善 		<ul style="list-style-type: none"> 実現可能な外部との連携体制 適切な成果の検証・評価 機能するマネジメントの仕組み
教育課程関連等の研究開発内容	<ul style="list-style-type: none"> 理数系教育の重視や課題発見・解決能力、科学的思考力の育成等、適切な教育課程の研究開発 科学的な探究活動としての「課題研究」等を教育課程上に設定、その内容の充実を図る取組 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図る取組 カリキュラム・マネジメントの視点を踏まえた、課題研究や探究活動と通常の教科・科目との連携 				<ul style="list-style-type: none"> 成果をふまえた優れた教育課程の構築 授業改善を図る組織的な取組 全校的な指導体制、外部人材の効果的活用等、指導体制の充実 教員の指導力向上、SSH業務マネジメント向上のための研修等の組織的・積極的な実施
指導体制	<ul style="list-style-type: none"> 校内の指導体制の整備、外部人材の効果的な活用、効果的な授業形態やクラス編成等 教員の指導力向上、SSH業務マネジメント向上のための研修等の実施 				
その他の研究開発内容	<ol style="list-style-type: none"> SSH指定校の主体的な取組としての大学や研究機関、産業界との効果的な連携 地域や他の小中高校等との連携を図るための効果的な取組 国際性の育成（外国語によるコミュニケーション能力や研究発表能力等の育成を含む） 理数系の教育課程外の活動の充実（科学部等の活動、科学技術コンテスト等への出場） 理工系領域を志す女子生徒の育成 ※①～⑤から、I・II期は原則2つ、III期以降は2つ以上実施 				<ul style="list-style-type: none"> 研究開発成果の積極的な発信・普及（教材等の活用、HPのアクセス数の把握、雑誌・メディア等での取り上げ、視察及び研修の受入れ等） 他校等へのノウハウの共有・継承などの積極的な取組
成果共有・発信	<ul style="list-style-type: none"> 学校内での研究開発の成果の共有・継承や、成果の対外的な発信・普及に向けた取組 				
管理機関の取組	<ul style="list-style-type: none"> 事業目的に沿った明確な考えや戦略 適切な成果発信・普及の取組や、研修事業等における積極的な活用 		<ul style="list-style-type: none"> 適切な取組の管理方法や管理体制の構築 申請校に対する適切な支援 		
中間評価・経費等	<ul style="list-style-type: none"> 前回の中間評価結果からの改善状況（II期以降） 		<ul style="list-style-type: none"> 計画を実施するための適切な費用の計上 		

※先導的改革期は、上記に加え「これまでの取組状況や将来の構想」として、**優れた成果**や**独創的な取組**の計画、**外部資金**確保、域内外への**成果普及**等の計画が評価される。